

歴史と良き伝統の継承を

石川高専が創立50周年式典

石川工業高等専門学校(津幡町北中条)の創立50周年記念式典が13日、金沢市の県立音楽堂で開



在校生や教職員ら1260名が新たな門出を祝った式典=13日、金沢市内

催された。吹奏学部演奏やこれまでの歴史を振り返るスライドショー上映など在校生や教職員ら約1260名が参加する中、大きな節目を盛大に祝った。

式典では国歌斉唱の後、村本健一郎校長が「先輩諸氏が築き上げてきた本校の歴史と良き伝統を受け継ぐとともに、高等専門学校の特色ある技術者育成教育を時代に対応し、さらに進化させる機会にしなければならぬ。次の50年に向けて新たな歴史を作り上げていくことを誓う」などと決意を新たにした。

来賓として出席した山崎光悦金沢大学長が祝辞を述べたほか、常盤豊文部科学省高等教育局長(文部科学大臣代理)、藤崎雄二郎石川県企画振

興部長(知事代理)、坂本守津幡町副町長(町長代理)が祝辞を代読。

引き続き、同校卒業生で北海道大学大学院教授の村井祐一氏が「夢を追いかけて―自然・人との調和をめざす未来の研究―」を演題に記念講演を行った。